



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2011~2012)

- ・ **国際協会会長** Finn A. Pedersen (ノルウェイ)
『Audere est Facere - To dare is to do』
「とにかくやろう - 成せば成る」
- ・ **アジア地域会長** Wichiane Boonmapajorn (タイ)
『Audere est Facere - To dare is to do』
「とにかくやろう - 成せば成る」
スローガン 『Mission with Faith』
「信念をもって使命を果たそう」
- ・ **西日本区理事** 浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)
『ワイズの原点 愛と奉仕で社会に貢献』
「Contribute to Community through Active Services with Love」
副 題 『理想を目指して変革と行動!』
「Change Ourselves and Take Actions Our Lofty Goal」
- ・ **六甲部部长** 森 紘一 (神戸学園都市クラブ) 『伝統を守り、若返りを図ろう!』
副 題 「もっと楽しく、もっと活発に!」
- ・ **西宮クラブ会長** 濱崎 進一 『皆で知恵を出し合い、行動して行こう!』
「Let's create wisdom each other, and let's take act up to all member's Y'sdom!」
- ・ **2012年4月 西日本区強調ポイント** **「YMCAサービス・ASF」** 藤川 洋 Yサ・ユース 事業主任 (広島クラブ)
「YMCAサービスはワイズ活動の根幹です。より一層のサポート体制の向上に努めましょう!」

2012年 4月

第768号

《65期-10号》

Since 5.17.1948

65周年:2013.5.17

・スポンサークラブ
大阪クラブ
・DBC 締結
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

会 長 濱崎 進一
次期 会長 長井 慎吾
直前 会長 馬場 一郎
副 会長 -
書 記 浅野 純一
書 記 阪根 新
会 計 岩田 健司
会 計 足立 康幸
監 事 山本 常雄
担当主事 三島 浩司
部交流主査 馬場 一郎
区交流主任 廣瀬 一雄

第15回西日本区大会(6月9日-10日) 申込締切
は5月15日長浜で3クラブの交流を持ちましょう

2012年4月第一例会のご案内

日時: 2012年4月20日(金) 19時~21時

会場: レストランSEASON

ドライバー: 阪根新メン、濱浩一メン

1. 開会点鐘 濱崎会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読
4. ゲスト・ビジター紹介 濱崎会長
5. 食前感謝・会食 一同
6. 職員慰労会・歓送迎会 レストランSEASON
会費: 5000円
7. お誕生日のお祝い 濱崎会長
8. Y'sニュース 濱崎会長
9. YMCAニュース・お知らせ三島主事他
10. 閉会点鐘 濱崎会長

BF、後片付け **第二例会: 4月6日(金) 19時~**

今月の聖句

『「足がよろめく」とわたしが言ったとき、主よ、あなたの慈しみが支えてくれました。わたしの胸が思い煩いに閉められたとき、あなたの慰めが、わたしの魂の楽しみとなりました。』

詩編94編18~19節

よしひさ
清水 彬久メン 選

3月 例会出席状況 在籍会員数 21名

第1例会(3.16金) 第2例会(3.2金)

メン・ウイメン18名 メン・ウイメン 9名

メネット・コメット 3名 メネット 0名

ゲスト・ビジター 4名 ゲスト・ビジター 0名

合計25名 make-up 3名 合計 9名

出席率 100% (累計出席率 93.3%)

ファンド・BFの累計	3月	累計
ニコニコ ファンド	3,000p	23,000p
Brotherhood Fund (BF)	5,400p	32,400p
使用済切手	0g	1,200g
東日本大震災支援ファンド	3,600p	28,400p
TOF・FF	0P	9,500P

HAPPY BIRTHDAY TO YOU !

4月10日 濱浩一メン、4月22日 三島浩司メン、

4月24日 足立完子メネット

〒662-0977西宮市神楽町5-23 西宮YMCA内 第一例会: 毎月第3金曜日 19時~

TEL: 0798-35-5987 FAX: 0798-23-6170 交通: JRさくら夙川下車南

西宮クラブホームページ URL: <http://www.kobeymca.org/kobeymca/ys/nishinomiya/html> (プリテン等)

西日本区ホームページURL: info@ys-west.or.jp (理事通信、事業主任通信、各種資料、各クラブ他)

我らのモットー：To acknowledge the duty that accompanies every right !

(強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う)

今月のダイジェスト

第15回西日本区大会(併せて3クラブ合同例会)長浜で開催

日時：2012年6月9日(土)～10日(日)ホスト：長浜ワイズメンズクラブ

会場：滋賀県立文化産業交流会館・長浜ロイヤルホテル

大会への申込みはもうお済みですか。最終締切は5月15日です。(会長まで)



A. 4月号プリテン(定期報告版)

P.

- ・東日本大震災復興支援「凧揚げ大会」(武庫川)・・・1
- 1. 会長メッセージ-10 濱崎進一 会長……………1
- 2. 第一例会報告 山口政紀メン……………2
ドライバー：万本敬一メン、山口政紀メン
- 3. 交流事業主任だより-10 廣瀬交流事業主任……………3
- 4. 各事業委員会報告
Y's ニュース 濱崎進一 会長……………4
YMCA ニュース 三島浩司 主事……………5
EMC 事業通信 - 5 山口政紀 EMC 委員長……………5
会計からのお願い 会計 岩田メン・足立メン……………6
- 5. 今後の予定……………6
- 6. 編集後記……………6
- 7. 西日本区理事通信(4月号) 浅岡徹夫 理事……………7

B. 4月号プリテン別冊(会員寄稿コーナー)

P.

- 1. 神戸YMCA 125年を振り返って(その22)
長井慎吾 125周年記念事業実行委員長……………8
- 2. 西宮YMCA 保育園だより 三島浩司 園長……………9
- 3. 西宮つとがわYMCA 保育園だより 三島浩司 園長……………9
- 4. 西宮・宝塚リーダー会だより 大下由貴 リーダー……………10
- 5. 触主面登場-8 山口吉郎メン……………10
- 6. 「音を重ねる日々は心を重ねる日々に」-47……………11
楽団「あぶあぶあ」とミュージカルチーム「LOVE」
代表 ひがしのようこさん(濱浩一メン)
- 7. 水の流れのままに-52(俳句) 小野勅紘メン……………11
- 8. 東海道中ワイズ栗毛珍道中-10 小野勅紘メン……………11
- 9. ワイズ関係クラブだより-3……………11
DBC 広島クラブ 近江八幡クラブ 六甲部各クラブ
関係クラブ 横浜つづきクラブ もりおかクラブ

六甲部から東北の皆さんへ!



311東日本大震災復興支援「凧揚げ大会」
須磨海岸では六甲部が中心に開催

東日本復興の願い天まで届け!



武庫川河川敷(宝塚クラブに西宮が合流)

第一例会会場のご案内 レストランSEASON

阪神「西宮駅」北4分、国道2号北側

西宮市六堪寺町9-25 0987-26-4527



会長メッセージ10



濱崎進一 会長

今期の活動方針の中で、「YMCAサポートのあり方を再考しよう」を掲げておりましたが、今期は西宮YMCAより具体的なプログラム支援のお話を頂くこと出来ず、

ワイズからは積極的にはアプローチはせず、まずはY M C Aより話を頂いた段階で検討するような状態になっています。

先日2月29日に、神戸Y M C A総主事・会長懇談会の席上、年間の行事計画に基づいて、ワイズが支援するプログラムの打合せはできていますが、一方神戸Y M C Aのランチである西宮Y M C Aにおいては、詳しい打合せは出来ていません。というのは、山根前館長が2月に退職され途切れてしまったために未定のままです。

そこで、宗行新館長が担当主事として4月に着任されてから、西宮Y M C Aの2012年度のプログラムにどのようにワイズがプログラムを支援をしていくかを打合せしなければなりません。

西宮クラブは神戸Y M C Aの行事プログラム、例えばタイワークキャンプ、全国リーダー研修会、チャリティーラン、街頭募金、YYフォーラム等を支援していくと共に、西宮Y M C Aランチのプログラムを支援していかなければなりません。現状はカーニバルの協働、ファミリープログラム等の支援が希薄になっているのではないかとこの危惧を感じる昨今を鑑みて、それを改善するためには、4月に着任される宗行新館長との打合せ調整が欠かせないのではないかと思います。

着任早々ではありますが、宗行新館長にまず現在の状況を詳しく説明し、4月以降の役員会(第2例会)においてクラブの現役員と新役員予定者が、2012年度以降の西宮Y M C Aのプログラム等について、宗行新館長の方針や意向をお聞きした上で、クラブとしてどのように支援をしていくかを話し合いし、西宮クラブの2012-2013年度の新年度におけるクラブ方針の策定に反映していきたいと考えております。新館長との検討懇談会時にはクラブ員の皆様には、是非参加いただき、ご意見をお聞かせいただきたくお願い致します。

例会報告(3月)

ドライバー:万本敬一メン、山口政紀メン

日時:2012年3月16日(金)19時~21時

会場:西宮YMCA 保育園3階ホール

出席者:浅野、足立、岩田、小野、阪根、堤、長井、馬場(一)、馬場(貴)、濱、濱崎、廣瀬、丸山、万本、三島、山口(政)、山口(吉)、山本の各メン・ウィメン。計18名。

廣瀬、宮地、山口(洋)各メネット。 計21名。
石井ウィメンは六甲部評議会に、岡田メン、藤原ウィメンは西宮つとがわY M C A保育園献館式にメイクアップ。
【ゲスト】

コープこうべ常勤理事 山添令子さん、土橋哲夫さん、富久ちづこさん(山本メン友人、西神戸Y M C A少年部リーダーOG)、谷川西宮Y M C A保育園園長、合計25名

3月16日(金)19時より西宮YMCA 保育園3Fホールにて3月例会を持ちました。テーマは「コープこうべと国際協同組合年の取り組み」と題して生活協同組合コープこうべ常勤理事の山添令子さんよりお話を伺いました。要旨は以下の通りです。



2009年に国連が決議し、国連により宣言された国際協同組合年(International Year of Co-operatives = IYC)に関して学びの時をもちました。そして2012年11月26~30日には神戸の国際会議場を中心にICA(国際協同組合同盟)の理事会を始めアジア太平洋地域総会など様々な会合が開催される予定です。全国実行委員会の資料やご準備くださった50枚のプロジェクター資料をもとに丁寧に説明頂きました。

日本の生協には多くの種類があること、また協同組合は農協や漁協や森林組合など多様な組織が活動・事業を営んでおり、世界のICAは1895年に設立され、現在(2008年)では93の国で上位300組合の事業高でも1.6兆米ドルで、世界9位の経済規模のスペインのGDPと同水準であるが、今後世界での広がりがますます必要とされている。ともに7つの「原則」を大切にしている30年ごとの見直しがある。

日本では1838年に農協のさきがけとなる大原幽玄の「先祖株組合」や1843年の二宮尊徳による「小田原仕法組合」のことも知りました。日本の生協は1873年の共立産社や共益社が始まりで、その後1921年の賀川豊彦指導による神戸消費組合・灘購買組合(コープこう

への前身)の設立に繋がっている。また、生協の大切な家庭会活動のお話の中で重要な指導者であった永谷晴子さん(神戸クラブの橋本和子メネットの母上)に山添さんは薫陶を頂いたと話されました。組合員活動分野一筋で唯一の女性常勤理事の山添さんのお話は日本の生協の戦前戦後の歴史にとどまりません。生協の実力は日本の世帯の加入率では約35%であり、組合員数は日本の人口の約1/3で総事業費は約2兆8千億円に成長した。しかし、外国と比較するとアジアではベトナムが50%、シンガポールも50%、イタリアではカルフルよりシェアが高いことなどを話され奮起しなければならないことなど。

現在は東日本大震災への支援活動で神戸YMCAや神戸学生センターなど地域の諸団体との連携を広くしていると聞きました。最後に国際協同組合年にあたって、改めて生協の原点である「自発的な活動として、くらしや地域の向上をめざし、意識や社会の仕組みの変革を求める行動」に力を注ぎたいと締めくくられました。

質疑も活発で丁寧な中に豊富な経験とところざしの高さを感じました。益々のご活躍をそして大きな役割を果たされる様に期待して全員の拍手で感謝しました。

後は誕生日のお祝い、濱崎会長から3月3日の東日本大震災の原発事故に関する講演会の報告があり、3月20日に予定されている恒例の「西宮YMCAファミリープログラム」に対する支援金が濱崎会長から三島園長に贈呈され、閉会点鐘となりました。その後は山添さんもご一緒にいつもの2次会までお付き合いを頂きました。(山口政紀)



ゲストスピーカー山添令子さん

交流事業主任だより10

2011 - 12 交流事業主任 廣瀬 一雄メン



3月2日の金曜日、西宮クラブの第二例会(役員会)がありました。西日本区事業主任制度の見直し案についての回答の件、西宮クラブのホームページの作成

に関して等多くの議論がなされました。

翌3月3日、土曜日は神戸ポートクラブ主催による、「見つめよう東日本 伝えよう神戸から！」のテーマから神戸大学大学院の山



内知也教授の福島市内と首都圏の放射能汚染についての講演会が神戸YMCAでありました。その後高丸ホットシスターズによるチャリティコンサートがありました。写真は神戸ポートクラブのPRチラシより掲載しました。

3月10日の土曜日には次期会長・主査研修会が新大阪のチサンホテルで開催されましたが、その会の直前に交流事業委員会を持ちました。その議題は

IBC,DBC,STEPなどの交流事業について、西日本区大会での表彰などについてでした。写真は平野直前主任、石田次期主任



と私、広瀬が会議中の風景です。

3月11日、日曜日には東日本震災復興支援「凧上げ大会」が武庫川河川敷で午後からありました。宝塚クラブより西宮クラブに協力参加の要請を受けましたので山本メンと私と孫との3名が参加。作った凧を武庫川の河川敷きであげようと、上流へ下流へと走りまわりました。凧は最高に上がり満足至極。でもみぞれまじりの雨がふり、まわりを見渡すと凧上げの人影なし。寒かったけど・楽しいひと時でした。(トップの写真参照)

3月16日、金曜日は西宮クラブ第一例会。「コープこうべと国際協同組合年の取り組み」と題し生活協同組合コープこうべの山添令子常勤理事にお話をいただきました。翌朝に大事な会議があるにも関わらず二次会にまでお付き合いいただき懇談の時がもてました。

3月17日(土)の六甲部第2回評議会。阪本書記の進行で森部長、館会計の中間報告や各事業主査、クラブ会長の報告ののち飯田次期部長キャビネットの紹介がありました。その後新入会員研修プログラムが福田EMC事業主査の司会進行で楽しい雰囲気で行われました。写真は森部長、福田EMC主査と新入会員の皆さんと西宮クラブの新人4名です。



前列左から土橋、石井、万本(西宮)、杉谷、水谷、鯖尻(宝塚)、
後列左から山口(吉郎)(西宮)、福田 EMC 主査、森六甲部部长、
山田(神戸西)、廣瀬(献児)(神戸ポート)の各新人メンバー

3月18日の日曜日、神戸酒心館ホールで催された

桜井聖子・箏コ
ンサートにい
きました。リー
ダー
OG で生田流箏
曲桜芽会の桜井



さんのお嬢さんです。終了後山本メン、藤原ウイメンと
やはりリーダーOGの草地さんと一緒にしました。

3月19日には神戸Yの常議員会がありましたが同僚の
退職送別会があり欠席させていただきました。

3月20日(火・祝日)は西宮Yのファミリープログラム
野外料理でフルコース:自分たちで火をつけて前菜か
らデザートまでつくり、と西宮市立甲山キャンプ場
へ東部地域委員の藤田さん、事務の大石さんとお息子



さんと一緒に。リー
ダーのゲーム、歌
の指導と手羽先の
焼き鳥豚汁など
などで満腹を満喫

いたしました。写真は焼き物に専念中の岩田ワイズと担
当の野村主事とうちの孫(中央)です。

3月22日、木曜日に神戸Yの福祉会の評議員会が
ありました。主な議題は11年度の評価と12年度の計画
でした。2月2日にも臨時の評議員会がありましたがその
時は11年度の定期監事監査報告や西宮の保育園の
施設監査報告などでした。

3月24日、土曜日は西宮つがわ YMCA 保育園の
献館式でした。市原牧師の司式で厳かに落成記念礼
拝がとり行われ水野理事長の感謝のことはがのべ
られました。式のあとの茶話会では濱崎会長から職員
の皆さんへの温かい励ましの挨拶があり、一同感謝。



ワイズから贈られたステンドグラスの前で(狭いところ)

各事業委員会報告

Y's ニュース

濱崎進一 会長

1. イースター早天礼拝

日時: 4月8日(日) 7時 8時

会場: 神戸東遊園地(雨天の場合神戸あYMCA)

2. 西日本区第3回役員会・第1回次期準備役員会

日時: 4月14日(土) - 15日(日)

会場: ホテルクライトン新大阪、
廣瀬交流事業主任が出席予定。

3. 神戸YMCA創立126周年記念礼拝

日時: 5月8日(火) 午後6時30分より

会場: 神戸YMCA 三宮会館

4. 神戸YMCAチャリティーゴルフ

日時: 5月9日(水)

会場: 千刈CC

5. シアトルYMCAグループ来神レセプション

日時: 5月12日(土) ~ 13日(日)

神戸市シアトル市姉妹都市締結55周年記念行事
に関連して来日

6. 六甲部次期役員準備研修会

日時: 5月18日(土) 14時 17時

会場: 神戸YMCA

長井次期会長、濱崎次期ファンド主査が出席

YMCAニューズ

西宮YMCA 三島浩司メン

西宮YMCAでは、これまでの用海、浜脇に続き、香櫨園小学校の留守家庭児童育成センター(学童保育)の運営をスタートします。この新しい歩みに併せ、宗行新館長(日本YMCA同盟への出向より帰任)を始め、大津主事(西神戸YMCAより異動)、枝木主事(須磨YMCAより異動)、そして、西宮クラブの皆様もよくご存知の福井さん(本部事務局より異動)が西宮YMCAの仲間に加わります。また、保育園も新園開設に併せ、多くの新しい仲間が加わります。西宮地域での新しい活動が盛り多いものとなるよう、共に力を合わせられればと思いますので、これまで同様、ご支援、ご協力くださいますようお願いいたします。

今後の予定

1) イースター早天礼拝

イースターの礼拝を神戸YWCAの皆さんと一緒に開催します。是非、ご出席ください。

日程: 4月8日(日) 7:00~8:00

場所: 神戸東遊園地(神戸市役所南)

*雨天は神戸YMCA

説教: 芹野 創牧師(日本基督教団甲南教会)

会費: 無料

2) 126周年創立記念日礼拝

日時: 5月8日(火) 18:30~20:30

場所: 神戸YMCA チャペル

メッセージ: 正野隆士氏(岡山YMCA理事長)

EMC通信5



山口政紀EMC委員長

1月から3月の出席状況を報告いたします。

まず2011年12月で退会された清水メンは阪神震災後入会され16年ほどの活躍でした。1名減員で21名となりましたが、土橋メンの入会は4月そして担当主事に宗行さんを迎える準備をしています。第3四半期は10回の集会がありました。ほぼ全員の出席が出来ました。

1月100%、2月95.2%、3月100%と最近では最

高の出席率となりました。皆様のご努力の成果で濱崎会長の方針が深められたと思います。

4月からは2名増員で23名となり第4四半期も7回の集会が予定されていますが積極的なご参加を期待したいと思います。有難う御座いました。

第3回EPJ会議開催!(六甲部長だよりより)

日時: 3月26日(月) 19時~21時

会場: 神戸YMCA 4階第2会議室

出席者: リーダー: 鈴木誠也(神戸ポート)

メンバー: 大塚章信(神戸)、山口政紀(西宮)、大田厚三郎(神戸西)、福田宏子(宝塚)、森紘一(神戸学園都市)の各メン計6名。安行英文メン(さんだ)は所用により欠席。

これまでの会合により抽出された6つのシーズ、

- ① 丹南・篠山地区のクラブ
- ② 阪神間地区のクラブ
- ③ 西神戸地区の女性だけのクラブ
- ④ タイワークキャンプOB/OGによるクラブ
- ⑤ 余島キャンプリーダーOB/OGによるクラブ
- ⑥ 40歳以下だけのメンバーによるヤングクラブ

を対象にして、「クラブ新設においてキーとなる要素」という観点から見たときに現状はどうであるかを評価しました。現状ではキー要素が十分に充足されているものは、当然のことではありませんが、6つのシーズのいずれにおいても該当するものはありませんでしたが、次のステップとしてはどのシーズがキー要素を充足していける可能性が高いかを検討していくことになるでしょう。いずれにしても息の長いプロジェクトにはなりそうです。

会計よりのお願い

会計 岩田 健司

足立 康幸

西宮クラブ今期の後期(1月~6月)分の会費を集めております。皆様速やかに会計の方までお寄せ下さい。例会時に現金でお持ちくださっても、下記の口座に振り込んで頂いても結構です。また7月から12月の前期分を未納の方は大至急会計までお寄せ下さい。なお、振込み手数料はご負担下さい。

(口座にご注意下さい。)

【会費等振込み口座】 <通常会計> 振込み先口座:三井住友銀行夙川支店 普通預金、口座番号:3230220 口座名:西宮ワイズメンズクラブ 山口政紀
【じゃがいもファンド等の口座】 <特別会計> 振込み先口座:三井住友銀行夙川支店 普通預金、口座番号:3289977 口座名:西宮ワイズメンズクラブ 山口政紀

【今後の予定】

ドライバーの予定 (敬称略)

5月(岩田、馬場(一))、6月(長井、浅野)、7月()、60周年記念誌編集作業:第2・第4金曜中心

4月の予定

6日(金)第二例会(兼役員会)、8日(日)イースター早朝礼拝、7:00 - 8:00、東遊園地(神戸市役所南)、14日(土) - 15日(日)西日本区第3回役員会 ホテルクライトン新大阪(廣瀬主任出席)、15日(日)14時30~高槻クラブ30周年記念例会、たかつき京都ホテル、会費10,000円、(小野メン出席予定)、20日(金)第一例会(ドライバー:阪根新メン、濱浩一メン)職員慰労・歓送迎会、レストランSEASON、22日(日)16時~、京都パレスクラブ41周年記念例会、ホテルオオクラ京都、会費10,000円、(廣瀬メン出席予定)

5月の予定

4日(金)第二例会(兼役員会)、8日(火)神戸YMCA創立記念礼拝、18日(金)第一例会(ドライバー:岩田健司メン、馬場一郎メン)、19日(土)六甲部役員準備研修会 神戸YMCA(長井次期会長、濱崎次期主任出席予定)、24日(木)18時30分~、神戸YMCA定期総会、神戸YMCA

6月の予定

8日(金)第二例会(兼役員会)、9日(土) - 10日 第15回西日本区大会(第4回役員会 + 第2回次期準備役員会)滋賀県立文化産業交流会館 + 長浜ロイヤルホテル、15日(金)第一例会(ドライバー:長井慎吾メン、浅野純一メン)、濱崎会長、馬場(一)六甲部交流主査、廣瀬一雄西日本区交流主任の慰労会は別途設定。

六甲部各クラブの第一例会予定(計152名)

(+9)

神戸クラブ(第2火曜日、神戸YMCA) 21名(±0)
西宮クラブ(第3金曜日、西宮YMCA) 21名(-1)
神戸西クラブ(第3火曜日、神戸YMCA) 12名(+2)
神戸ポートクラブ(第2木曜日、グリーンH神戸) 19名(+1)
宝塚クラブ(第2水曜日、宝塚ホテル) 25名(+5)
さんだクラブ(第2水曜日、三田YMCA) 18名(+1)
神戸学園都市クラブ(第3木曜日、西神戸YMCA) 18名(±0)
芦屋クラブ(第3水曜日、ホテル竹園芦屋) 18名(+1)

編集後記

卒業式に入れ替わって、新しい制服、ランドセルに夢を一杯詰めて新入生、フレッシュボーイズ&ガールズを迎えて新学期、新年度がスタート。夢を形にしたいものです。西宮つとがわYMCA保育園の仲間もスタート。

ワイズは年度末、慌ただしい総括の時期。西日本区大会の準備も順調の様子。また北滋賀長浜の地で3クラブの交流の輪を広げましょう。

311から丁度1年を過ぎて、阪神淡路大震災でも経験した真価は、1年を過ぎてから発揮されました。西宮クラブも次の活動を継承していきましょう。(chocobay)

そんなところから覗いてないで、入っておいでよ!





11 - 12年度西日本区理事 浅岡徹夫

暖かい春を迎え、明るく優しく前向きに

今年は3月中も寒い日が多く、東北の被災地の方々のことを思うと胸が痛みました。4月には待望の暖かい春を迎えられることと思います。3月11日で東日本大震災から1年が経過しました。全国各地で被災地の復興を祈って凧揚げが行なわれたり祈りの時が持たれました。西日本区では3月10～11日に次期会長・主査研修会が開催されましたので凧揚げには参加できませんでしたが、1年前の大震災の時刻に170名全員で黙祷し、亡くなられた方々のご冥福と1日も早い被災地の復興、被災者の方々のご健勝とご多幸を心からお祈りしました。行政監事鈴木誠也さんから凧揚げのデモもご披露頂きました。この研修会では次期に向けて、理事、部長、事業主任の方針や計画の説明を始め、会長・主査として必要な知識や心構えを学び、様々な課題などを話し合い、次期を担うリーダー同士の交流を深める絶好の機会を持ち、大変密度の濃い2日間の研修を終えました。

3月には国際から正式に国際選挙結果が通知され、次次期国際会長にデンマーPoul V. THOMSEN氏が、2012～2015の国際会計はデンマークのErik BREUM氏が選出されました。また次期国際議員に既にお知らせした岡野泰和さんの他、欧州、インド、韓国より計4名が選出されました。新しい国際リーダーの皆様にご挨拶を送りたいと思います。

4月14～15日には第3回西日本区役員会が開催されます。この時には、既に皆様にご話し合っている事業主任制度の見直し案の検討その他重要な案件が審議される予定です。結果について

は後日ご報告したいと思います。ワイズの皆様がお持ちの様々なご意見をこのような役員会の場で活発に議論していただき、好ましい結果を導くよう最善を尽くしたいと思います。そして最終的に決まった結果については、全員が守って行くことは当たり前ですが、大切なことです。役員会で検討すべき提案がある場合は、会長経由で部長又は事業主任から議案として提案していただくようお願いいたします。

西日本区大会への申込みはお済でしょうか。今年は琵琶湖が美しい長浜・米原を舞台に「人と人のシンフォニー 響かそうワイズメン in びわ湖」を合言葉に皆様をお迎えします。ぜひご家族やご友人をお誘い合わせの上ご参加頂きたいと思っております。1次締切は3月末でしたが、まだの方は2次締切5月15日迄に出来るだけ早くお申込み下さい。またノルウェイ国際大会の案内も届いていると思っておりますが、この機会に多くの方が北欧ノルウェイを訪問し、ワイズの国際大会の醍醐味を味わっていただければと思います。

4月には全国の多くの学校や職場で新しい年度を迎えて、入学式や入社式が行われます。ワイズのご家族の中にもそのような人生の大きな節目を迎えられる方も多いと思っておりますが、未来に向かって明るく優しく逞しく、そして前向きに歩んで頂きたいと思っております。

東日本大震災被災地を支援しましょう





"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF
NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

ブリティン別冊(会員寄稿コーナー)



(その22)

神戸YMCA 125周年記念事業実行委員長
長井 慎吾メン



125周年のレビューも今回が最終回です。最後は、やはり私たちの拠点である西宮YMCAについてです。4回前の記事(地域に生きるランチワーク)で、1974年に開館した西宮YM

CAのスタートに触れましたが、実は西宮YMCAの前史は1945年に遡ります。現西宮YMCAの近隣で育ち、早稲田学生YMCAであった、善積英一氏は、空襲で焼け野原となった故郷西宮を眺め、「将来の日本を救うには、自分が育てられたYMCAを設立する以外に道はない」と戦火を逃れた西宮北口近くの自宅を開放して友人、知人を集め、若者の健全な交流の場としてポールスタークラブを結成します。このポールスタークラブは、1925年頃、慶応大学のウォルサー教授が日本の若き男女の健全な社交性を育てるために作ったもので、議論やレクリエーション、スポーツが主な活動でした。西宮にYMCAを設立することは善積英一氏の夢でした。

そして、関学YMCAのメンバーが加わり、ついに、1947年3月に西宮中央教会にて西宮YMCA発会式を挙行しました。これには、大阪Y奈良伝総主事、神戸Y本城敬三総主事も駆け付けたとあります。西宮YMCAの希望に燃えた出発でありました。

その後、初代理事長に善積英一氏が就任しリーダーシップを発揮しました。西宮YMCAは会館こそ持ちませんでした。会員の家を開放し活動を始め、英語教室、聖書研究会、キャンプなども活発に行われ、西宮市の戦後間もなくの社会教育に少なからず影響を与えました。この中で、私たちの西宮ワイズメンズクラブは、19

48年5月17日に全国で12番目のクラブとしてチャーターします。初代会長は善積英一氏、副会長山口政雄氏でした。西宮YMCAはその後、会館建設の募金活動を行うなど拡大して行くかに見えましたが、思うようにお金も集まらず、加えて主要会員が公私共に多忙になり、YMCAの活動が思うに任せなくなっていきます。ボランティア会員が支えていたYMCA運動の限界であったのかもしれない。

しかし、西宮ワイズメンズクラブは、川瀬貴誉一氏、森田義治氏を中心となり、毎月の例会を守りました。1950年代は低迷しますが、60年代には幾分活性化し、洲本に淡路クラブの結成を助けます。しかし、ついに西宮YMCAは1968年に理事会を解散し、休会することになります。

その後、1970年代には、神戸YMCAに広域事業委員会が設置され、西宮YMCAの再興へと進みます。西宮YMCAは神戸YMCAから分化される以前に、一人の熱意のあるYMCA運動者によって起源が作られたこと。YMCAが低迷した時期には、西宮ワイズメンズクラブがその意志を繋ぎとめたことを誇りに思い、私たちはその意志を継ぐ者でありたいと思います。

22回に亘って神戸YMCA 125年の軌跡を辿ってまいりましたが、今回で最終回となりました。長らくご愛読いただきありがとうございました。今後ともに神戸YMCAが次の新たな次代にその役割を担っていくことが出来ますよう皆様のお力をお貸し下さい。

最後になりましたが、神戸YMCAを支える西宮YMCA並びに西宮ワイズメンズクラブの一員として、活動がますます活発になりますようお願いしております。(終り)

**皆様125年間ありがとうございました。
またこれからもよろしくお願いたします！**



神戸YMCA

Young Men's Christian Association KOBE

since 5.8.1886

西宮YMCA保育園だより

(西宮 YMCA 保育園だより3月号より)



三島 浩司メン(保育園園長)

3月の主題:大きくなった

3月、卒園・進級の季節がやってきました。卒園して行く子ども達が、それぞれの新しい場所でも元気でいてくれますように。進級する子ども達が、一つお兄さん、お姉さんになって新しく迎えるお友達と仲良くできますようにと祈っています。そして、この季節になるとある卒園児のことを思い出します。

数年前に卒園したK君、卒園と同時にお家の方と一緒に海外へ行かれるということでした。このK君が、海外へ行くことに不安を覚えていたお母さんに「お母さん、心配ないよ。“どこに行っても神様が一緒にいてくれるよ”って先生が言っていたから大丈夫！」と言ったそうです。先生の言葉だけでなく、卒園を間近に控え、体も心も大きくなったK君の中で、神様の存在もどんどん大きくなっていったのだと思います。

この春に卒園、進級する子ども達の中でも、お家の方々やお友達、先生達、そして、神様の大きな愛の中で私達の目に見えないものがどんどん大きく成長しています。いつの日か、私達の目にも見えるものにしてくださる神様の力を信じて、子ども達一人一人を応援し続けたいと思います。

今から40年余り前の1970年、西神戸YMCA保育園が神戸市長田区で産声を上げ、20年余り経った1988年には神戸市西区でYMCA保育園が産声を上げました。1997年に震災復興に協力する形で長田区の西神戸YMCA保育園は閉園しましたが、その後、おひさま分園、西宮YMCA保育園、西神戸YMCA保育園と新しい「麦の穂」が実り、この4月には「西宮つとがわYMCA保育園」が新しい芽を出します。

最初の「一粒の麦」西神戸YMCA保育園がなければ、西宮YMCA保育園も存在していなかったのではないかと思います。そして、「神様が一緒にいてくれるよ！」と言ったK君も。

今月の聖句は、イエス様が十字架にかけられる少し前に語られた言葉です。イエス様は、私達の罪の贖いのために十字架にかけられました。自らの命を懸けて私たちを愛してくださったのです。この愛の行いから2000年余り経った現在、イエス様の愛を受け入れた人々が世界中で何十億という数に増えています。この多くの兄弟姉妹と共に私達もまた、イエス様の愛を忘れることなく、イエス様に倣い、一人でも多くの人々の心にイエス様の愛「一

粒の麦」を蒔き、多くの実を結ぶことを信じてつづき歩み続けたいと思います。

3月聖句:一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。

(ヨハネによる福音書12章24節)

「西宮YMCA保育園だより」は5月号より谷川新園長に引き続き執筆いただきます。

西宮つとがわYMCA保育園だより

(西宮つとがわ YMCA 保育園だより4月号より)



三島 浩司メン(保育園園長)

神戸YMCAにとって4施設目となる「西宮つとがわYMCA保育園」が、4月よりいよいよ開園いたします。43名の子ども達、そして、私を含めて13名の職員で新しい一歩を踏み出します。

これまでの開園準備に際しては、計画の当初から様々な形でお支えいただいた西宮市の関係部局、地域の皆様への配慮をということで、設計・監理業務と共に地域の方々との話し合いや調整にもご尽力いただいた(株)三弘建築事務所建築事務所の皆様、地域の皆様への配慮ということで工事時間を調整頂き、限られた工期の中で当初の予定通り竣工ささった(株)柄谷工務店の皆様、計画から工事まで、様々な面でご理解、ご協力いただいた地域の皆様、そして、YMCA保育園の願いを込めたステンドグラスをご寄贈くださった西宮ワイズメンズクラブの皆様を初め、本当に多くの方々からお支えと励ましをいただきました。心より感謝申し上げます。

これから、新しい保育園でも西宮YMCA保育園と同様に、子ども、家庭、地域を大切に歩めるように、西宮YMCAが行っている、香爐園、浜脇、用海の学童保育、またキャンプや野外活動、サッカー、バスケットボール、サポートプログラムなど様々な活動の横、縦のつながり大切に、地域社会に貢献できるように子ども達、保護者や地域の方々、職員と共に歩んで行こうと思います。

今後とも、ご支援くださいますようよろしくお願い申し上げます。



やあ、こんにちは、お名前は?

これから、みんな一緒だね!仲良くしてね。

西宮・宝塚リーダー会だより

西宮・宝塚YMCAリーダー会 大下 由貴さん

いつもあたたかいご支援をありがとうございます。

3月は、今年度最後のプログラムということで南但馬自然学校へファイナルキャンプに出掛けてきました。1年間一緒に活動してきたお友だちとは、4月と見違える程に関係が深まり、卒業するお友だちと別れを惜しんでいました。1年前よりもたくさんお友だちやリーダーに話しかけている子どもたち、少し大きくなった心と身体、改めて子どもたちの成長を実感することができたキャンプでもありました。

3月11日は東日本大震災から1年。私たちは市民の皆さんと一緒に希望の風をあげました。どこまでもつながっている空に風をあげながら、今私たちに出来ることを考え、そして、震災について改めて考えるきっかけとなりました。

3月18日には野外活動体験例会、20日にはファミリープログラムが行われました。ファミリープログラムでは、親子ならではの暖かく、少し照れた様な表情がありました。そして、3月末にはスキーキャンプがあります。

これからも、YMCAでの活動がこれからの子どもたちの成長の糧となりますよう、リーダー一同全力で活動していきます。2012年度も暖かいご支援を、よろしくお願いたします。



今年は少し遅め

触主面登場-8



山口 吉郎メン

“フレッシュ”という表現にはまったく合わない歳ですが、新米ということで当欄に登場させていただきます。

私が初めて西宮クラブの例会に出席したのは、一昨年12月の須磨海岸でのクリスマス例会でした。美しい須磨海浜公園の夕陽をバックに始まった楽しい例会の雰囲気が一気に当クラブに接近する引き金となりました。うまい時期に招待していただいたと思っています。その2ヵ月後に近江八幡クラブの後見のもとに、入会さ

せていただき現在に至っています。

この間、月例会とその後の楽しい懇親会に加え、西日本区大会や各種のイベント、他クラブの周年記念例会やクリスマス例会等に出来る限り参加させていただき、ワイズメンズクラブの活動内容が大分表面的ではありますが見えてきました。難しいワイズソングもいつの間にか歌えるようになり(YMCAの歌はこれから)、独特のワイズ用語もだんだんと覚えてきました。入会目的のひとつに、仕事以外のさまざまな方たちと知り合いになり輪を広げたいという思いがありました。この点については当クラブはもちろん他クラブの多数の方とも親しくしていただき、ワイズライフを楽しめてるなと実感しています。一方、先日の六甲部評議会での新人交流会でも触れましたが、ワイズメンズクラブがどんなクラブなのかを的確に他人に説明できないのが実情ですが、あまり気にせず今後もファジーに活動を続け理解を深めたいと思っています。

この一年で感じた西宮クラブや皆様の印象は、とにかく活動に積極的で、進んでイベントに参加される、やさしくて親切、駄洒落が好き、の3点です。については自分に少々足りない部分ですので、是非見習いたいものです。はなかなか難しく修行がいります。

既に2巡目に入り、これからは他クラブのゲストスピーチを聴きに行くなど少し活動を広げられたらと思っていますが、まだサラリーマンも続けており、どこまでできるかは分かりませんが、今後とも皆様のご指導をよろしくお願いたします。

【プリテン編集担当よりのお願い】

次月以降の執筆予定は以下の通りです。お早目に原稿を送って下さい。(顔写真があれば添付下さい)

新人メンバーの「触主面登場」が終われば以上以後ベテランメンバーに継続。ベテランでも当然「触主面」ですので、大いに自慢話をお早目にご披露下さい。(トホホ話も歓迎です)

(9)5月号:宗行孝之介メン(4月20日まで)、(10)6月号:土橋哲夫メン(5月20日まで)、(11)7月号:山口政紀メン(6月20日まで)、(12)8月号:山本常雄メン(7月20日まで)、(13)9月号:濱浩一メン(8月20日まで)、(14)10月号:廣瀬一雄メン(9月20日まで)、(15)11月号:濱崎進一メン(10月20日まで)、(14)12月号:足立康幸メン(11月20日まで)

以後、岡田、丸山、宮地、長井、馬場(一)、小野、三島、浅野、岩田の順で連載の予定。途中新入会があった場合予定が変わることがあります。締切20日迄

音を重ねる日々は心を重ねる日々に-47



楽団あぶあぶあ & ミュージカルチーム
 LOVE 代表 ひがしの ようこさん
 濱 浩一メン
 楽団あぶあぶあ & ミュージカルチーム

LOVE の「音を重ねる日々は心を重ねる日々に-47」は
 今月もお休みです。

楽団あぶあぶあ & LOVE をご支援下さい。

あぶあぶあ & LOVE 基金へのご支援のお願い

あぶあぶあ & LOVE の活動資金をご支援
 下さい。活動拡大のため、ご支援いただく
 金額は問いません。

郵便振替: 神戸 00940 - 6 - 71757

口座名: あぶあぶあ & LOVE

水の流れる夢まに52



ともくに
 山野 直行 (小野勲メン)

(俳句)

・春一番 キャンディーズごと 甦り

(今月はちょっと川柳っぽく行ってみました。春一番で思い出すのは「後楽園解散コンサート」の、ミキちゃん、らんちゃん、スーちゃん、あのキャンディーズの解散です。(後楽園球場はこの後、東京ドームに生まれ変わる)「普通の女の子に戻りたい」と去っていったアイドルたち。私たちは「普通のオジサン、オバサン」になったけれど、未だに心の奥底に記憶が残っています。我々の年代の3人娘といえば、サユリスト(吉永小百合)、チエキスト(松原智恵子)、コマキスト(栗原小巻)でした。ちなみに、私は恥ずかしながら「サユリスト」で「ミキちゃん」派でしたが、何か?..)

・春一番 ミニスカートが 露払い

(春一番というさっと吹いて、去っていく一瞬の春の嵐。春二番、春三番というものもあって、これは隠岐の島の漁師たちが獲物によって使い分けているとか。4月3日襲来したのは春一番には程遠く嵐その物。さて春一番というミニスカートがその露払いをして、春の訪れを知らせてくれる、って言う不謹慎だと女性陣から睨まれそうなのでこらへんで失礼します。)

・北野より 菅公だより 梅含む(ふふむ)

(梅といえば、服部嵐雪の不朽の名作「梅一輪一輪ほどの暖かさ」があまりにも有名。それほどこの作品のイメージは梅にとって強い。また梅といえば京都の北野天満宮の白梅、紅梅に勝るものはないでしょう。都から、大宰府に流された菅原道真公がその想いを梅に託して送った一種のテレパシーは「菅公だより」として錯覚に陥る。時あたかも受験・入学シーズン。受験生にとってはすがれるものは菅公でも何でもすがりたい一心。「梅含む(ふふむ)」とは梅が膨らんで今まさに開花しようと準備している状態で、若者が精一杯、開花しようと準備をしているこの時期に相応しく重なることでしょう。)

東海道中五十三次ワイズ乗毛珍道中-第10巻

小野 勲メン

[戸塚繳] → → → → → → → → → → → → → → → [富塚八幡宮]
 《JR竿耐必》 歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩 《JR竿耐必》

・日本橋～戸塚: 43.3km, 26:17時間, 78,747歩
 ・東戸塚～戸塚間: 1.2km, 0:17時間, 2,202歩

またまた時間切れで、何とか富塚八幡宮まで歩く

1. ハプニング続発

旅にはハプニングが付き物で、友人が皮肉を込めて「小野ちゃんとの旅はハプニングが付き物だったねえ。期待しなくてもちゃんと落とし所を用意してくれるからね。」と。自分でいうのも憚りますが、「いい加減で、気まぐれのB型」のせいにはしていますが、本当のところは準備、計画不足が原因。今回も準備不足。先月9回目を歩いた直後に、3月18日(日)に急な出張があり、翌19日(月)に第10巻が実現した。案内本の地図で、前回の間違いに気づき、それを修正し、歩き直すことにし、間違った「東戸塚」まで戻った。

2. もう！イライラ

すると何と、道を間違えたのではなく案内本の地図の表記が間違っていたのである。私は正しく歩いていたのである。(もう！怒)片道4キロ、往復8キロの道が無駄に。しかし既に18時を回っており、19時までには小田原行の電車に乗らねばならない。戸塚宿から少しでも歩き、沢辺本陣を経て、ここにもあった「八坂神社」そして「富塚八幡宮」に到着。「富塚八幡宮」は「戸塚宿」発祥となった由緒の神社。ここでタイムリミットとなり踵を返して戸塚に戻り、小田原、名古屋経由の最終便で帰阪した。

3. またもやハプニング発生

京都駅に戻ったところで、またもやハプニング。時間があつたので、トイレに寄って戻ると、エスカレータ付近に人だかり。階段を下りるとサラリーマン風の男性がエスカレータ下で血まみれになって倒れていた。駅員らが担架に乗せようとするところ。意識はあるが頭を強打しているようだ。慌てて階段を踏み外したのか。とかく高齢になると足元が覚束なくなるもの。慌てず無理をしないよう自分にも言い聞かせた。

次回は充分に準備をして藤沢を目指す予定である。あっそうそう街道沿いのワイズにも寄ってね。

ワイズ関係クラブだより-4

IBCやDBC、六甲部あるいは、他の関係クラブの活動を知って、交流していくことは、協働していくために大切なことです。各クラブのプリテンから各クラブの主な活動を紹介いたします。詳細は各クラブのHPで確認下さい。

DBC関係

広島クラブ

・2月16日(木)第一例会はデムヤコ範子さん指導で

「誰にも踊れる簡単なダンス」と題してご指導頂く。

・ブリテン4月号は未確認。(HP)

近江八幡クラブ

・2月24日 28日までIBCの台湾高尾クラブ50周年記念例会に6名で参加。

・3月17日第一例会:「フィリピンあれこれ」ゲストスピーカーは日本人の夫と結婚され近江八幡市在住の安藤リサさんからフィリピンの様子をお聞きした。

・ブリテン4月号は未確認。(HP)

六甲部関係

神戸クラブ 神戸西クラブ 宝塚クラブ

神戸学園都市クラブ

・ブリテンが数年HPへのアップが滞っている。今回、神戸YMCAの新サーバー利用により、新しいHPが完成するので、早い公開閲覧をお願いしたい。

神戸西クラブ

・4月7日88(土)「お花見例会」須磨寺、大池のほとり、神戸ポートクラブ有志と合流。

神戸ポートクラブ

・3月11日(日)「311揚がれ復興の唄」須磨海岸。

・2月24日-26日台湾高雄クラブ50周年記念例会山崎、小田両メン出席。IBC相手高尾ザイオンクラブ解散後の手続きをすることになった。(IBC解消)

[3月号で「IBCを締結した」とお伝えしましたが、誤りで「IBCを解消した」に訂正いたします。]

さんだクラブ

・3月18日リーダー感謝会

・4月7日(土)お花見例会、16時、安行メン宅集合。

・4月17日(木)第一例会、キャッピーモール6F、「タイワークキャンプ参加報告」

芦屋クラブ

・3月21日第一例会にて藤川晃成メン入会式

スピーチは加輪上メンの「チェンマイロングステイのお奨め」

他の関係クラブ

横浜つづきクラブ

・毎月第4金曜日18:30~、かけはし都筑で第一例会。

・ブリテン4月号は未確認。(HP)

もりおかクラブ

・3月10日大震災復興支援でお世話になった「ももたろうさん(池田勝一宮古ボランティアセンター所長)」のお別れ会で涙のお別れ。

・第一例会:3月17日、盛岡YMCAボランティアセンターが宮古教会隣の空き地にプレハブを建てて移転。

・3月11日「復興の誓い、2万個灯火」城址公園&中ノ木原下流付近で復興を祈る。

・4月の第一例会:4月17日「きのえね」にて

(FINE)